

平成28年度 第7回高士区地域協議会

次 第

日時：平成28年11月22日（火）午後6時30分～
会場：高士地区公民館 2階 中会議室

1 開 会

2 会長挨拶

3 報告事項

- ・高士スポーツ広場（体育館・野球場）について

4 協議事項

- ・住民の皆さんとの意見交換会の実施について

5 その他

- ・次回の開催日について

次回会議： 月 日（ ） 午後6時30分～

会 場：高士地区公民館 2階 中会議室

6 閉 会

高士スポーツ広場（体育館・野球場）について

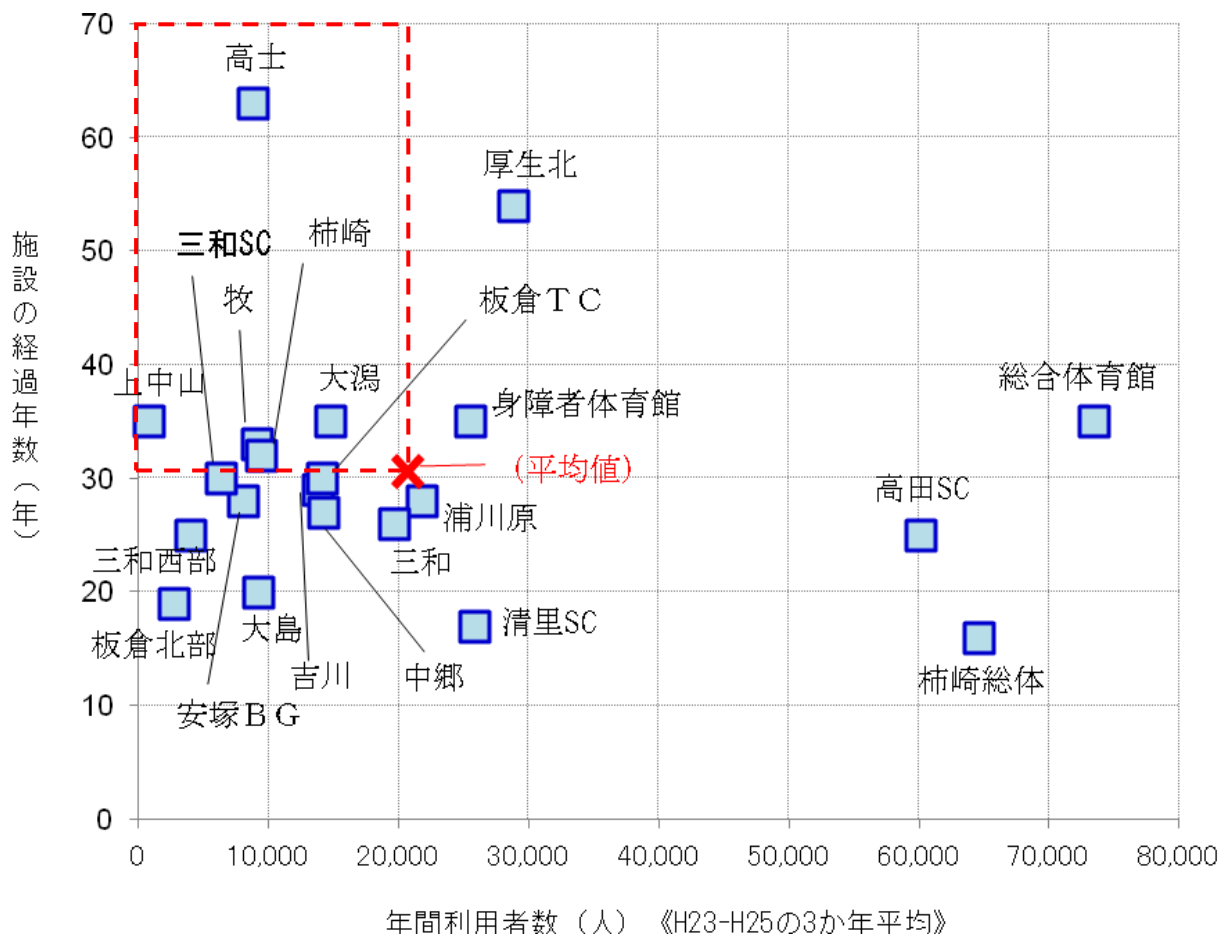
1 上越市公の施設の再配置計画（平成 27～30 年度）

●高士スポーツ広場を廃止とした理由

- ①体育館は、旧耐震基準の建物であり、耐用年数を超過した老朽施設であること。
- ②市内外の大会会場等として利用される規模の施設ではないこと。
- ③年間 10,000 人の利用はあるが、特定団体（リトルシニアリーグ）の利用に限る状況にあること。
- ④近隣に高士小学校、雄志中学校、清里中学校、三和中学校、三和体育館及び清里スポーツセンターなどの施設があること。

以上のことから、市として当該施設を廃止する方針とし、地元や利用団体との合意形成を図る期間を考慮し、平成 30 年度の廃止とした。

●市内の体育館の状況



●平均値以下の施設の状況

施設名称	利用者数	経過年数	今後の予定
高士スポーツ広場（体育館及び研修室）	8,762	63	H30 廃止
柿崎上中山体育館	794	35	H29 廃止
大潟体育センター	14,735	35	継続
牧体育館	9,097	33	継続
柿崎体育館	9,400	32	検討
三和スポーツセンター	6,342	30	継続

2 施設の状況

- ・ 体育館及び研修室は、旧高士中学校として昭和 26 年に建設され、築 65 年が経過しており、老朽化が進んでいる。また、野球場は平成元年に整備され、築 27 年が経過している。
- ・ 体育館は延床面積 774 m²で、バスケットボール、バレーボール、テニス、バドミントンなどに使用できる多目的体育館である。
- ・ 利用状況は、体育館及び野球場を合わせて年間約 10,000 人が利用しているが、平日の昼間の利用は殆ど無く、平日の夜間や土日、祝祭日の昼間に特定団体（リトルシニアリーグ）が利用している。
- ・ 施設の維持管理費は、年間で約 954,000 円（光熱水費 201 千円、管理委託費 289 千円、修繕費 292 千円、その他 172 千円）で、使用料収入は、年間で約 50,000 円である。

<体育館の利用状況>

区 分	H24	H25	H26	H27
利用件数	286 件	279 件	263 件	318 件
利用者数	8,973 人	8,621 人	7,745 人	10,762 人

<野球場の利用状況>

区 分	H24	H25	H26	H27
利用件数	59 件	86 件	61 件	109 件
利用者数	2,200 人	3,189 人	2,587 人	4,675 人

3 施設の活用・廃止の方向性（案）

- (1) 地元で施設を活用（施設は購入、土地は借用又は購入） ※将来的に施設除却費の負担が必要

- (2) 利用団体で施設を活用（施設は購入、土地は借用又は購入） ※将来的に施設除却費の負担が必要
- (3) 市で施設を除却（更地にした後は草刈等の管理を実施）
→体育館は、老朽化が著しいことから 29 年度末をもって利用を休止する。

4 今後の予定

平成 29 年	10 月	対応方針の合意
	11 月	地域協議会に諮問又は報告
	12 月	市議会 12 月定例会で条例廃止
平成 30 年	3 月末	施設廃止

5 参考（体育館の基礎データ：27 年度末現在）

No.	施設名称	略称	H27 利用者数	経過年数
1	高士スポーツ広場（体育館）	高士	10,762	65
2	厚生北会館	厚生北	21,802	56
3	総合体育館	総合体育館	120,495	37
4	上越勤労身体障害者体育館	身障体育館	33,696	37
5	柿崎上中山体育館	上中山	141	37
6	大潟体育センター	大潟	13,033	37
7	牧体育館	牧	11,863	35
8	柿崎体育館	柿崎	8,337	34
9	板倉農業者トレーニングセンター	板倉TC	15,052	32
10	三和スポーツセンター	三和SC	8,228	32
11	吉川体育館	吉川	13,267	31
12	安塚B&G海洋センター	安塚BG	3,594	30
13	浦川原体育館	浦川原	23,833	30
14	中郷総合体育館	中郷	14,210	29
15	三和体育館	三和	24,727	28
16	三和西部スポーツハウス	三和西部	5,414	27
17	高田スポーツセンター	高田SC	56,452	27
18	大島多目的ホール	大島	12,879	22
19	板倉北部スポーツセンター	板倉北部	7,249	21
20	清里スポーツセンター	清里SC	28,669	19
21	柿崎総合体育館	柿崎総体	65,829	18
	平均値		23,787	33

『高士の未来づくり懇談会』 (高士区地域協議会委員と地域住民による意見交換会) 実施計画案

1 目的

高士区地域協議会で自主的審議を進めるにあたり、地域の現状や課題を把握することや、住民の考えや思いを知り自主的審議のテーマ設定に役立てるため、住民と委員による懇談会を行う。また、地域協議会の活動内容や役割等について住民の理解を得ることで、高士区の幅広い世代へ地域協議会をPRしていくことを目的とする。

2 実施方法

- ① 対象者 : 高士区の住民を対象とし、世代や所属団体などは限定せず幅広く募る。
(町内会長へは個別に案内する。)
- ② 日時 : 平成__年__月__日() __時~ (1時間半~2時間程度)
- ③ 会場 : 高士地区公民館 2階 大会議室

具体的に日時の決定は、町内会長協議会との調整後としてもよいです。(この場合、開催したい時期のみ設定してください。)

3 意見交換会の内容

- ① 出席者の自己紹介
- ② 地域協議会の活動等について紹介
- ③ 高士区の人口・世帯の推移等に関するデータ提供
- ④ 高士区の自主的審議に関する説明(これまでの取組等)
- ⑤ 参加者と協議会委員による意見交換(懇談会)

どのような方法で意見交換を行ったらよいか、アイデアがあればご提案ください。(少人数のグループ討議など…)
また、他にやりたい内容があればご提案ください。

4 出席者

- ① 高士区地域協議会委員…12名
- ② 中部まちづくりセンター職員…3名
- ③ 高士地区の町内会長…13名
- ④ 呼びかけで集まった高士区の住民

5 住民への周知方法

- ① チラシの班回覧
- ② 地域協議会委員によるチラシの配布
(各町内、委員が所属する団体、同級生等へチラシを直接配布し、参加を促す。)
- ③ 住民が所属する団体への案内送付
(地域活動支援事業の提案団体を中心に、高士区の住民が所属する団体へ案内文とチラシを送付し、参加を促す。)

チラシの内容や見せ方について、ご意見やご提案をお願いします。

【メモ】